

平成 30 年度

事 業 計 画



社会福祉法人 萩市社会福祉事業団

平成 30 年度社会福祉法人萩市社会福祉事業団事業計画書

1. はじめに

萩市では高齢化率が 40% を超え、これから約 1,000 人もの人口が毎年減少し、少子高齢化、過疎化が急激に進むことが予想されています。このことは、事業運営にも大きな影響を及ぼしています。特に職員確保においては、新卒の職員確保が大変難しくなっており、中途採用者や退職後の再雇用者で人員を補っている状況が続いている。そのため、職員全体の約 20% が 60 歳以上の職員が占め、内半数が 65 歳以上の職員となっています。

また、75 歳以上の後期高齢者が 1 万人を超え、医療依存度が高い高齢者の増加が見受けられています。そのため、特別養護老人ホーム待機者は数多くいるものの実際に入所できる利用者は少なくなり、入院治療を必要とする医療機関での待機者が増えていると考えられます。そのため、特別養護老人ホームの年間入所率も以前は 99% 前後の数値が 96% 前後と落ちてきており、今後もこの傾向は強まると予想され、経営に少なからず影響を及ぼすと考えています。

こうした中、今年度は、6 年に一度の診療報酬と介護報酬の同時改正の年となっています。政府発表では介護報酬の改定率はプラス 0.54% となることですが、新たな加算等が算定出来なければ、「減額改定」になると予想しています。

この加算には、看護師を手厚く配置しているグループホームに対する評価や特別養護老人ホームにおける看取りを促進するため、一定の医療提供体制が整った施設への加算など医療との連携によるものが見受けられます。

昨年の介護保険制度改革における地域包括ケアシステムに謳われている「医療・介護の連携」を推進していくことが要因になっていると考えられます。そして、今後、ますます地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みが図られると予想されます。

以上のような状況を踏まえ、社会福祉法人 萩市社会福祉事業団では平成 30 年度の事業計画を次のように策定します。

2. 整備事業等

萩・福祉複合施設かがやきは、18 年が経過し、設備機器の中には償却期間を超えたものが多数あります。

昨年は、ボイラーエquipment、ナースコール等の老朽化から機器の更新を行いました。今年度は、下記の整備事業を行います。

| | | |
|------------------------|--------------|------------|
| ① つばきサーバー更新 | 18,600,000 円 | 老朽化による更新 |
| ② パソコン | 1,200,000 円 | 老朽化による更新 |
| ③ 送迎車両 | 1,700,000 円 | 老朽化による更新 |
| ④ 介護機器(超低床ベッド・介護テーブル外) | 1,700,000 円 | 利用者処遇向上のため |
| ⑤ 厨房機器(食器棚、機器メンテ外) | 2,000,000 円 | 老朽化による |
| ⑥ ホームページリニュアル | 800,000 円 | システムの老朽化 |

3. 人材確保・人材定着に向けた取組み

(1) 人材確保

少子高齢化により新卒者の確保が大変難しくなっています。

高校・養成学校等との連携を密にするとともに、求人情報サイトの活用により、新卒者の確保に努めます。

また、65歳までの定年再雇用制度・専門職等の必要に応じた再々雇用の有効活用や新規中途採用、他の法人を定年退職した有資格者・経験豊富な人材の新規雇用等、様々方法により人材確保を図ります。

(2) 人材定着

法令等に基づく子育て・介護等への就業上の支援・配慮に加えて、平成28年度から法令等で定める期間終了後や要件に該当しない場合でも、子育て・介護等を理由に一定期間、夜勤等の勤務の一部を免除する法人独自の支援制度を創設しました。

また、新たに須佐・田万川・見島地区における地域限定職員制度や高卒新卒者・中途採用者の早期正規職員登用制度を創設して人材の定着を図り、引き続き子育て・介護等を行いながら、安心して働くことができる職場環境の整備に努めます。

4. 福祉人材養成支援

将来の福祉を担う人材の養成を支援します。

- ① 介護福祉士実務者研修の開催
- ② 介護職員初任者研修（旧ヘルパー2級）の開催
- ③ 介護職員初任者研修課程実習受託
- ④ 社会福祉士実習受託
- ⑤ 介護福祉士実習受託
- ⑥ 看護師実習受託
- ⑦ 介護支援専門員実習受託

5. 職員資質・専門性の向上

研修の実施等により人権意識の向上とともに福祉に携わる職員として必要な知識・援助技術の向上を図ります。

- ① 新人内部研修
社会人としての意識改革を図り、職員間のコミュニケーションとより早く担当業務に慣れることを目的として入社研修を行います。
- ② 職能内部研修
介護職員としての専門性の向上を図ることを目的として、1年次職能内部研修及び3年次職能内部研修を行います。
- ③ 認知症研修

後期高齢者の増加から、認知症高齢者が増えています。認知症を理解し、認知症高齢者の人権を尊重したサービスを実施するため認知症研修を行います。

④ 各種外部研修

各職種の専門性を高めるため、多種多様な外部研修に参加させます。

⑤ 社会福祉士・介護福祉士実習指導者の養成

福祉の専門家を育てることを支援するため実習指導者を養成し、福祉の専門職場としての実習指導施設を目指します。

⑥ モラル研修

各種内部研修にあわせ、職員のモラル向上のための研修を行います。

6. 財政基盤の安定化

財政基盤の安定を図るため、本年度は各拠点で以下の事業を実施します。

【萩・福祉複合施設かがやき拠点】

所在地：〒758-0061 山口県萩市大字椿 3460 番地 2

●萩市特別養護老人ホームかがやき

| | |
|--------------------|--|
| 提 供 サ 一 ビ ス | 介護老人福祉施設・短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護 |
| 定 員 ・ 入 所 見 込み 者 数 | 入所:定員 130 人 年間延入所者見込み者数:46,500 人 / 短期入所:定員 20 人 年間延利用者見込み者数: 6,500 人 |
| 職 員 体 制 | 管理者 1 人・副管理者 2 人・看護師 10 人・リハ職 2 人・相談員 4 人・介護支援専門員 2 人・介護職員 76 人・管理栄養士 2 人 |
| 基 本 的 な 処 遇 方 針 | (人権と意思の尊重) ●私たちは、あなたの人権と意思を尊重したサービスを提供します。 ●利用者のプライバシーを守ります。 ●利用者への虐待は絶対しません。 ●利用者への身体拘束は絶対しません。 (潜在的生活機能の実現化) ●私たちは、あなたが持つ力を充分に発揮できるよう支援し、在宅復帰を目指します。 (地域との連携) ●私たちは、地域との結び付きを大切にし、その中であなたらしく暮らせるよう支援します。 |
| 事 業 目 標 | ●介助中の事故ゼロを目指します。 ●職員の専門性を高め、資質の向上に努めます。 |

●萩市デイサービスセンターかがやき

| | |
|--------------|---|
| 提供 サ 一 ビ ス | 通所介護・介護予防日常生活支援総合事業・生活介護(障害福祉サービス) |
| 定員・利用見込み者数 | 利用:定員 60人 年間延べ利用見込み者数:14,500人 |
| 運営日・サービス提供時間 | 運営日:毎日 サービス提供時間:午前9時30分から午後4時45分 |
| 職 員 体 制 | 管理者1人・相談員3人(内1人管理者兼務)・リハビリ職員1人・看護師4人・介護職員22人 |
| 基本的な処遇方針 | <ul style="list-style-type: none">●私たちは、笑顔で明るい雰囲気のあるデイサービスを目指します。●私たちは、あなたの思いを大切にし、在宅生活で活かされる機能訓練を目指します。●私たちは、あなたが楽しみを見つけることができ、また行きたいと思えるデイサービスを目指します。 |
| 事業目標 | <ul style="list-style-type: none">●サービスの向上に努めます。●職員の質の向上に努めます。 |

●萩市福祉タクシー事業所かがやき

| | |
|--------------|--|
| 提供 サ 一 ビ ス | 低料金での病院・福祉施設等への送迎 |
| 年間延べ利用見込み者数 | 400人 |
| 運営日・サービス提供時間 | 運営日:月曜日から金曜日 サービス提供時間:原則 午前8時30分から午後5時30分 |
| 職 員 体 制 | 運転手 1人 |
| 基本的な処遇方針・目標等 | <ul style="list-style-type: none">●地域で暮らす高齢者の中には病院受診、買い物等の移動制約者が多く、生活を営む上でライフラインの確保と移動や交通アクセスが重要となっています。こうした移動制約者の支援を行うため、できるだけ低価格で利用できるような安心・安全な外出サービスの提供に努めます。 |

【福祉複合施設つばき拠点】

所在地：〒758-0061 山口県萩市大字椿 2398 番地 1

●養護老人ホームつばき

(外部サービス利用型指定特定施設入居者生活介護及び萩市ヘルパーステーションつばきを含む)

| | |
|-------------|---|
| 提供サービス | 養護老人ホーム・外部サービス利用型指定特定施設入居者生活介護・訪問介護・萩市生活支援ショートステイ事業 |
| 定員及び入所見込み者数 | 入所:定員 50 人 年間延入所者見込み者数 16,500 人 / ショート:定員 4 人 年間延利用率見込み者数 10 人 |
| 職員体制 | 施設長 1 人・相談員 1 人・看護師 2 人・介護職員 15 人・介護支援専門員 1 人(兼務)・管理栄養士 1 人(兼務)・事務員 1 人(兼務) |
| 基本的な処遇方針 | <ul style="list-style-type: none">●私たちは、利用者ひとりひとりの権利が守られた生活が営まれるよう支援します。●私たちは、利用者ひとりひとり主体的に生活できるよう利用者本位で支援します。●私たちは、家族及び親族・地域と利用者ひとりひとりのつながりを大切にする支援をします。 |
| 事業目標 | <ul style="list-style-type: none">●利用者の心身状況を把握し、有する能力に応じた支援を実施します。●職員の連携の強化と資質の向上を目指します。 |

●救護施設つばき

| | |
|------------|---|
| 提供サービス | 救護施設 |
| 定員・入所見込み者数 | 入所:定員 60 人 年間延入所見込み者数 : 20,000 人 |
| 職員体制 | 管理者 1 人・相談員 1 人・看護師 2 人・介護職員 13 人 管理栄養士 1 人(兼務)・事務員 1 人 |
| 基本的な処遇方針 | <ul style="list-style-type: none">●私たちは、利用者ひとりひとりの権利が守られた生活が営まれるよう支援します。●私たちは、利用者ひとりひとり主体的に生活できるよう利用者本位で支援します。●私たちは、地域の資源を最大限活用し、利用者ひとりひとりのニーズに応じた支援をします。 |
| 事業目標 | <ul style="list-style-type: none">●利用者個々の障害やニーズに応じた個別支援に努めます。●利用者による共同生活への支援に努めます。●地域とのつながりを大切にする支援に努めます。 |

●ケアハウスつばき

| | |
|------------|---|
| 提供サービス | 軽費老人ホーム・特定施設入居者生活介護 |
| 定員・入所見込み者数 | 入所:定員50人 年間延入所見込み者数:17,500人 |
| 職員体制 | 管理者1人・相談員1人・看護師3人・介護職員18人・介護支援専門員(兼務)・栄養士1人(兼務)・事務員1人(兼務) |
| 基本的な処遇方針 | <ul style="list-style-type: none"> ●みんなが健康で生きがいをもてるように支援します。 ●心と心がふれあう明るく楽しい暮らしができるように支援します。 ●心豊かで安心感を持てるよう支援します。 ●地域社会と活発に交流する開かれた住まいを提供します。 |
| 事業目標 | <ul style="list-style-type: none"> ●健康で生きがいのある明るく楽しい暮らしの支援に努めます。 ●地域社会と活発に交流する開かれた住まいの提供に努めます。 ●安定した施設運営と職員の資質向上に努めます。 |

【在宅サポートセンターかがやき拠点】

所在地: 〒758-0061 山口県萩市大字椿 2398 番地 1

●萩市ヘルパーステーションかがやき

| | |
|--------------|--|
| 提供サービス | 訪問介護・介護予防日常生活支援総合事業 居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護・萩市生活支援ホームヘルプサービス事業 |
| 年間延べ利用見込み者数 | 23,000人 |
| 運営日・サービス提供時間 | 運営日:毎日 サービス提供時間:24時間 |
| 職員体制 | 管理者1人(兼務)・サービス提供責任者7人・訪問介護員29人(サービス提供責任者兼務) |
| 基本的な処遇方針 | <ul style="list-style-type: none"> ●(人権と意思の尊重) 私たちは、あなたの人権と意思を尊重したサービスを提供します。 ●(潜在的生活機能の実現化) 私たちは、あなたが持つ力を充分に發揮できるよう支援し、在宅復帰を目指します。 ●(地域との連携) 私たちは、地域との結び付きを大切にし、その中であなたらしく暮らせるよう支援します。 |
| 事業目標 | <ul style="list-style-type: none"> ●介護を必要とする方の支援および在宅福祉の充実を図ります ●職員の資質向上と専門性の確立に努めます ●健全な経営基盤の確立を図ります |

●萩市指定居介護支援事業所かがやき

| | |
|-----------------|---|
| 提 供 サ 一 ビ ス | 居宅介護支援・居宅予防支援及び介護予防マネジメントの受託 |
| 年間延べ利用見込み者数 | 4,600人 |
| 運営日・サービス提供時間 | 運営日：月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く サービス提供時間：午前8時30分から午後5時30分 |
| 職 員 体 制 | 管理者1人(兼務)・介護支援専門員17人(内5名兼務)・事務員1人 |
| 基 本 的 な 処 遇 方 針 | <ul style="list-style-type: none"> ●（人権と意思の尊重） 私たちは、あなたの人権と意思を尊重したサービスを提供します。 ●（潜在的生活機能の実現化） 私たちは、あなたが持つ力を充分に發揮できるよう支援し、在宅復帰を目指します。 ●（地域との連携） 私たちは、地域との結び付きを大切にし、その中であなたしく暮らせるよう支援します。 |
| 事 業 目 標 | <ul style="list-style-type: none"> ●日常生活における満足感の向上と自己実現の創造に努めます。 ●職員の資質向上と専門性の確立に努めます。 ●接遇意識の向上により、利用者や関係機関に対して気持ちの良い対応をすることに努めます。 |

●萩市在宅介護支援センターかがやき

| | |
|-------------------|---|
| 提 供 サ 一 ビ ス | 高齢者やその家族からの総合相談・高齢者の実態把握 |
| 担 当 地 区 | 川島・土原・霧口・沖原・大屋・笠屋・河内・青海・椿・濁淵・金谷・椿町・雑式町・橋本町・御許町・唐樋町・城東・樽屋町・今魚店町・北古萩・塩屋町・細工町・恵美須町・東田町・西田町・瓦町・上五間町・下五間町・吉田町・古萩町・今古萩町・熊谷町・米屋町・津守町 |
| 運 営 日 及 び 勤 務 時 間 | 運営日：月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く 勤務時間：午前8時30分から午後5時30分 但し、緊急の相談に対して対応できるよう併設施設等の連携により24時間の対応を行います。 |
| 職 員 体 制 | 相談員2人 |
| 事 業 目 標 | <ul style="list-style-type: none"> ●地域高齢者やその家族等の相談窓口として適切な対応・支援に努めます。 ●地域高齢者の実態把握に努めます。 ●職員の資質の向上と専門性の確立に努めます。 |

【萩市樂々園拠点】

所在地:〒758-0063 山口県萩市大字山田 4293-1

●萩市デイサービスセンター樂々園

| | |
|-------------------------|--|
| 提 供 サ 一 ビ ス | 通所介護・介護予防日常生活支援総合事業・一般介護予防(介護予防教室) |
| 定 員 ・ 利 用 見 込み 者 数 | 利用:定員 35 人 年間延べ利用見込み者数 : 5,000 人 |
| 運 営 日 ・ サ ー ビ ス 提 供 時 間 | 運営日:月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始(12/29~1/3)を除く サービス提供時間:午前 9 時 30 分から午後 3 時 00 分 |
| 職 員 体 制 | 管理者 1 人・相談員 1 人・看護師 1 人・介護職員 10 人 |
| 基 本 的 な 処 遇 方 針 | <ul style="list-style-type: none">●私たちは、利用者ひとりひとりの権利が守られた生活が営まれるよう支援します。●私たちは、利用者ひとりひとり主体的に生活できるよう利用者本位で支援します。●私たちは、家族及び、地域と利用者ひとりひとりのつながりを大切にする支援をします。●要介護状態にならないよう介護予防の充実に努めます。 |
| 事 業 目 標 | <ul style="list-style-type: none">●利用者のニーズに応じたサービス展開に努めます。●利用者の認知症(進行)予防に努めます。●職員の資質向上・専門性のさらなる確立を目指します。 |

●萩市在宅介護支援センター樂々園

| | |
|-----------------|---|
| 提 供 サ 一 ビ ス | 高齢者やその家族からの総合相談・高齢者の実態把握 |
| 担 当 地 区 | 江向・河添・平安古・堀内 |
| 運 営 日 ・ 勤 務 時 間 | 運営日:月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始(12/29~1/3)を除く 勤務時間:午前 8 時 30 分から午後 5 時 30 分 但し、緊急の相談に対して対応できるよう併設施設等の連携により 24 時間の対応を行います。 |
| 職 員 体 制 | 相談員 1 人 |
| 事 業 目 標 | <ul style="list-style-type: none">●地域高齢者やその家族等の相談窓口として適切な対応・支援に努めます。●地域高齢者の実態把握に努めます。●職員の資質の向上と専門性の確立に努めます。 |

●萩市こどもデイサービスセンター

| | |
|-------------------------|--|
| 提 供 サ 一 ビ ス | 病児保育事業(病後児対応型) |
| 定 員 ・ 利 用 見 込み 者 数 | 定員 4人 年間延べ利用見込み者数 400人 |
| 運 営 日 ・ サ ー ビ ス 提 供 時 間 | 運営日：月曜日から土曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く サービス提供時間：午前8時30分から午後5時30分 |
| 職 員 体 制 | 看護師1人・保育士2人 |
| 基 本 的 な 処 遇 方 針 ・ 目 標 等 | <ul style="list-style-type: none">●私たちは、こどもひとりひとりの人権を大切にした保育を行います。●私たちは、こどもと保護者の立場に立って、安心と信頼をもって利用できるような保育を目指します。●私たちは、こどもを中心に、家族、医療、保育機関などと連携を持ってきめ細やかな保育を行います。●私たちは、子どもの病後の体調を考え、不安を感じさせない、ゆったりとした保育空間作りを目指します。 |

●萩市山田高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業

| | |
|-----------------|---|
| 提 供 サ 一 ビ ス | 生活援助員派遣事業 |
| 設 置 戸 数 | 30戸 |
| 派 遣 日 ・ 派 遣 時 間 | 派遣日：原則、月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く 派遣時間：原則、午前8時30分から午後5時30分 |
| 職 員 体 制 | 生活援助員1人 |
| 基 本 的 な 処 遇 方 針 | <ul style="list-style-type: none">●入居者の能力に応じ、自立した生活を営むことができるよう支援し、利用者の社会的孤立感の解消及び身体機能の維持向上を図ります。 |
| 事 業 目 標 | <ul style="list-style-type: none">●安心安全な生活環境の維持に努めます。●利用者のニーズに応じたサービスに努めます。●職員資質の向上に努めます。 |

【萩市中津江・福祉複合施設なごみ拠点】

所在地:〒758-0011 山口県萩市大字椿東 315 番地 6

●萩市中津江デイサービスセンターなごみ

| | |
|-------------------------|---|
| 提 供 サ 一 ビ ス | 通所介護・介護予防日常生活支援総合事業・生活介護(障害福祉サービス) |
| 定 員 ・ 利 用 見 込 み 者 数 | 利用:定員 35 人 年間延べ利用見込み者数 : 8,500 人 |
| 運 営 日 ・ サ ー ビ ス 提 供 時 間 | 運営日:毎日 サービス提供時間:午前 9 時 30 分から午後 4 時 45 分 |
| 職 員 体 制 | 管理者 1 人・相談員 2 人・看護師 4 人・介護職員 13 人 |
| 基 本 的 な 処 遇 方 針 | <ul style="list-style-type: none">●介護保険制度の趣旨に添って、ご利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう通所介護サービスを提供します。●必要な日常生活上の介護及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持ならびに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ります。●認知症高齢者の生活に「ハリ」と「リズム」をつくり、精神的安定が図れるよう努めます。●ゆったりとした安全な環境をつくり住み慣れた地域で家庭生活を継続できるよう、また地域の方からも信頼されるよう努めます。 |
| 事 業 目 標 | <ul style="list-style-type: none">●利用者のニーズに沿ったサービスの提供に努めます。●職員の質向上と専門性の確立に努めます。 |

●萩市在宅介護支援センターなごみ

| | |
|-----------------|---|
| 提 供 サ 一 ビ ス | 高齢者やその家族からの総合相談・高齢者の実態把握 |
| 担 当 地 区 | 浜崎町・浜崎新町・中津江・長山・上野・松本市・東浜崎町・椎原・船津・目代・中の倉 |
| 運 営 日 ・ 勤 務 時 間 | 運営日:月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始(12/29~1/3)を除く 勤務時間:午前 8 時 30 分から午後 5 時 30 分 但し、緊急の相談に対して対応できるよう併設施設等の連携により 24 時間の対応を行います。 |
| 職 員 体 制 | 相談員 1 人 |
| 事 業 目 標 | <ul style="list-style-type: none">●地域高齢者やその家族等の相談窓口として適切な対応・支援に努めます。●地域高齢者の実態把握に努めます。●職員の資質の向上と専門性の確立に努めます。 |

●萩市中津江認知症高齢者グループホームなごみ

| | |
|---------------------|---|
| 提 供 サ 一 ビ ス | 認知症対応型共同生活介護事業・介護予防認知症対応型共同生活介護事業 |
| 定 員 ・ 利 用 見 込 み 者 数 | 定員 18人 年間延べ利用見込み者数 6,000人 |
| 職 員 体 制 | 管理者1人・介護職員15人（管理者を含む） |
| 基 本 的 な 処 遇 方 針 | <ul style="list-style-type: none"> ●私たちは、あなたの意志を尊重し、自由な生活を支援します。 ●私たちは、プライバシーを守り、安心できる生活を支援します。 ●私たちは、あなたが役割を持ち、生き甲斐のある生活が送れるよう支援します。 ●私たちは、あなたが地域住民との交流を持ち、地域の一員として生活出来るよう支援します。 |
| 事 業 目 標 | <ul style="list-style-type: none"> ●安心・安全な生活の推進 生活習慣を大切にしながら、家庭的な雰囲気の中で自己決定できる生活を支援します。 個人情報の取り扱いには細心の注意を払い、プライバシーを守ります。 一人ひとりの健康管理を行い、医療機関と連携を図りながら、安心した生活を送ることができるよう支援します。 ●生き甲斐のある毎日の支援 張り合いがあり生き甲斐を持った生活を送ることができるよう支援します。 家族や地域との連携を大切にしながら、自宅での生活と同様に生き甲斐ある毎日を支援します。 ●職員の資質の向上 職員全員が認知症を理解し、寄り添う認知症介護が提供できるよう努めます。 専門性の向上を目指し、研修会など積極的に参加します。 |

●萩市中津江高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業

| | |
|-------------------------|---|
| 提 供 サ 一 ビ ス | 生活援助員派遣事業 |
| 設 置 戸 数 | 31戸 |
| 派 遣 日 ・ 派 遣 時 間 | <p>派 遣 日：原則 月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く</p> <p>派 遣 時 間：原則 午前8時30分から午後5時30分</p> |
| 職 員 体 制 | 生活援助員1人（萩市在宅介護支援センターなごみ職員兼務） |
| 基 本 的 な 処 遇 方 針 ・ 目 標 等 | <ul style="list-style-type: none"> ●入居者が自立し、安心して暮らせる環境作りに努めます。 ●適切な対応・支援、関係機関との連携に努めます。 ●生活援助員としての資質向上に努めます。 |

【萩市無田ヶ原口・福祉複合施設おとずれ拠点】

所在地：〒758-0011 山口県萩市大字椿東 3143-1

●萩市無田ヶ原口デイサービスセンターおとずれ

| | |
|-------------------------|--|
| 提 供 サ 一 ビ ス | 通所介護・介護予防日常生活支援総合事業・一般介護予防(介護予防教室) |
| 定 員 ・ 利 用 見 込み 者 数 | 利用:定員 45 人 年間延べ利用見込み者数 : 7,500 人 |
| 運 営 日 ・ サ ー ビ ス 提 供 時 間 | 運営日：月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く サービス提供時間：午前 9 時 30 分から午後 4 時 45 分 |
| 職 員 体 制 | 管理者 1 人・相談員 1 人・看護師 2 人・介護職員 9 人 |
| 基 本 的 な 処 遇 方 針 | <ul style="list-style-type: none">●あなたの「生きがい」を知り、その「生きがい」を共有しながら楽しみのある時間を提供します。●あなたを理解し、安全で安心して過ごすことのできる環境を提供します。●私たちは、思いやりの気持ちを大切にし、真心を込めた丁寧な対応を行います。 |
| 事 業 目 標 | <ul style="list-style-type: none">●利用者のニーズに応じたサービスの展開を図ります。●利用者処遇の向上に努めます。●職員資質の向上と専門性の確立を行います。 |

●萩市無田ヶ原口高齢者生活支援ハウスおとずれ

| | |
|-----------------|--|
| 提 供 サ 一 ビ ス | 高齢者生活支援事業 |
| 入 所 定 員 | 11 人 |
| 職 員 体 制 | 生活支援員 3 人 |
| 基 本 的 な 処 遇 方 針 | <ul style="list-style-type: none">●あなたの「生きがい」を知り、その「生きがい」を共有しながら楽しみのある時間を提供します。●あなたを理解し、安全で安心して過ごすことのできる環境を提供します。●私たちは、思いやりの気持ちを大切にし、真心を込めた丁寧な対応を行います。 |
| 事 業 目 標 | <ul style="list-style-type: none">●利用者のニーズに応じたサービスの展開を図ります。●安心安全な生活環境の維持に努めます。●職員資質の向上に努めます。 |

●萩市無田ヶ原口在宅介護支援センターおとずれ

| | |
|-----------------|---|
| 提 供 サ 一 ビ ス | 高齢者やその家族からの総合相談・高齢者の実態把握 |
| 担 当 地 区 | 無田ヶ原・無田ヶ原口・新川・鶴江・香川津・小畠・越ヶ浜 |
| 運 営 日 ・ 勤 務 時 間 | 運営日：月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く 勤務時間：午前8時30分から午後5時30分 但し、緊急の相談に対して対応できるよう併設施設等の連携により24時間の対応を行います。 |
| 職 員 体 制 | 相談員1人 |
| 事 業 目 標 | <ul style="list-style-type: none"> ●地域高齢者やその家族等の相談窓口として適切な対応・支援に努めます。 ●地域高齢者の実態把握に努めます。 ●職員の資質の向上と専門性の確立に努めます。 |

●萩市無田ヶ原口高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業

| | |
|-----------------|--|
| 提 供 サ 一 ビ ス | 生活援助員派遣事業 |
| 設 置 戸 数 | 29戸 |
| 派 遣 日 ・ 派 遣 時 間 | 派遣日：原則 月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く 派遣時間：原則 午前8時30分から午後5時30分 |
| 職 員 体 制 | 生活援助員1人（萩市在宅介護支援センターおとずれ職員兼務） |
| 基 本 的 な 処 遇 方 針 | <ul style="list-style-type: none"> ●あなたの「生きがい」を知り、その「生きがい」を共有しながら楽しみのある時間を提供します。 ●あなたを理解し、安全で安心して過ごすことのできる環境を提供します。 ●私たちは、思いやりの気持ちを大切にし、真心を込めた丁寧な対応を行います。 |
| 事 業 目 標 | <ul style="list-style-type: none"> ●入居者が自立し、安心して暮らせる環境作りに努めます。 ●適切な対応・支援、関係機関との連携に努めます。 ●生活援助員としての資質向上に努めます。 |

【萩市須佐・福祉複合施設やまびこ拠点】

所在地：〒759-3302 山口県萩市弥富下 3998 番地

●萩市須佐デイサービスセンター やまびこ

| | |
|--------------|---|
| 提供サービス | 通所介護・介護予防日常生活支援総合事業・一般介護予防(介護予防教室)・生活介護(障害福祉サービス) |
| 定員・利用見込み者数 | 利用:定員 30 人 年間延べ利用見込み者数 : 6,500 人 |
| 運営日・サービス提供時間 | 運営日:月曜日から土曜日但し、祝日及び年末年始(12/29~1/3)を除く サービス提供時間:午前 9 時 15 分から午後 4 時 30 分 |
| 職員体制 | 管理者 1 人・相談員 2 人(管理者兼務)・看護師 2 人・介護職員 10 人 |
| 基本的な処遇方針 | <ul style="list-style-type: none">●活気と賑わい・・・一日の利用時間内に利用者に満足していただける日程の仕組みを作ります。●脳の活性化・・・質の高いプログラムの構築を目指します。●笑顔の創出・・・「遊び心」、「生きていてよかった」の演出に努めます。 |
| 事業目標 | <ul style="list-style-type: none">●運動と認知症予防に重点を置いたプログラムを構築します。●職員の資質向上と専門性の確保を図ります。●健全経営を行います。 |

●萩市ヘルパーステーション やまびこ

| | |
|--------------|---|
| 提供サービス | 訪問介護・介護予防日常生活支援総合事業・居宅介護・萩市生活支援ホームヘルプサービス事業 |
| 年間延べ利用見込み者数 | 3,000 人 |
| 運営日・サービス提供時間 | 運営日:毎日 サービス提供時間:午前 7 時 00 分から午後 7 時 00 分 |
| 職員体制 | 管理者 1 人(兼務)・サービス提供責任者 1 人(管理者兼務)・訪問介護員 3 人(管理者・サービス提供責任者兼務) |
| 基本的な処遇方針 | <ul style="list-style-type: none">●(人権と意思の尊重) 私たちは、あなたの人権と意思を尊重したサービスを提供します。●(潜在的生活機能の実現化) 私たちは、あなたが持つ力を充分に発揮できるよう支援し、在宅復帰を目指します。●(地域との連携) 私たちは、地域との結び付きを大切にし、その中であなたしく暮らせるよう支援します。 |
| 事業目標 | <ul style="list-style-type: none">●サービス内容の質を確保します。●職員の資質向上と専門性の確立に努めます。●健全な経営基盤の確立を図ります。 |

●萩市須佐高齢者生活支援ハウスやまびこ

| | |
|--------------|--|
| 提 供 サ 一 ビ ス | 高齢者生活支援事業・萩市高齢者元気回復短期入所事業 |
| 入 所 定 員 | 14人（8人から増床） |
| 職 員 体 制 | 生活支援員 3人 調理員 2人 |
| 基本的な処遇方針・目標等 | <ul style="list-style-type: none">●利用者のニーズに応じたサービスの展開を図ります。●安心安全な生活環境の維持に努めます。●職員資質の向上に努めます。 |

●萩市在宅介護支援センター やまびこ

| | |
|-----------------|---|
| 提 供 サ 一 ビ ス | 高齢者やその家族からの総合相談・高齢者の実態把握 |
| 担 当 地 区 | 上三原・堀田・帆柱・下三原上・下三原下・北谷・野頭・前地・高山・沖浦・弥富 1区～13区 |
| 運 営 日 ・ 勤 務 時 間 | 運営日：月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く 勤務時間：午前8時30分から午後5時30分 但し、緊急の相談に対して対応できるよう併設施設等の連携により24時間の対応を行います。 |
| 職 員 体 制 | 相談員 1人 |
| 事 業 目 標 | <ul style="list-style-type: none">●地域高齢者やその家族等の相談窓口として適切な対応・支援に努めます。●地域高齢者の実態把握に努めます。●職員の資質の向上と専門性の確立に努めます。 |

●萩市須佐デイサービスセンター やまびこ（田万川うたたね出張所）

所在地：〒759-3111 山口県萩市大字上田万 2678 番地

| | |
|-------------------------|--|
| 提 供 サ 一 ビ ス | 通所介護・介護予防日常生活支援総合事業 |
| 定 員 ・ 利 用 見 込 み 者 数 | 利用：定員10人 年間延べ利用見込み者数：2,000人 |
| 運 営 日 ・ サ ー ビ ス 提 供 時 間 | 運営日：火曜日～日曜日 サービス提供時間：午前9時15分から午後4時30分 |
| 職 員 体 制 | 管理者1人（兼務）・相談員1人（兼務）・看護師1人・介護職員2人 ※その他デイサービスやまびこより応援 |
| 基 本 的 な 処 遇 方 針 ・ 目 標 等 | <ul style="list-style-type: none">●いっしょに・・・関係づくりのための関わりをします。●のんびり・・・利用者の気持ちを知り、形にしていく努力をします。●地域のなかで・・・地域の行事に参加します。 |

●萩市在宅介護支援センターうたたね

| | |
|-----------------|---|
| 提 供 サ 一 ビ ス | 高齢者やその家族からの総合相談・高齢者の実態把握 |
| 担 当 地 区 | 田万川地域全域 |
| 運 営 日 ・ 勤 務 時 間 | 運営日：月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く 勤務時間：午前8時30分から午後5時30分 但し、緊急の相談に対して対応できるよう併設施設等の連携により24時間の対応を行います。 |
| 職 員 体 制 | 相談員1人 |
| 事 業 目 標 | <ul style="list-style-type: none"> ●地域高齢者やその家族等の相談窓口として適切な対応・支援に努めます。 ●地域高齢者の実態把握に努めます。 ●職員の資質の向上と専門性の確立に努めます。 |

【萩市見島ふれあいセンター拠点】

所在地：〒758-0701 山口県萩市見島35-1

●萩市デイサービスセンターみしま

| | |
|-----------------|--|
| 提 供 サ 一 ビ ス | 地域密着型通所介護・介護予防日常生活支援総合事業・一般介護予防(介護予防教室) |
| 定員及び利用見込み者数 | 利用：定員18人 年間延べ利用見込み者数：2,800人 |
| 運営日及びサービス提供時間 | 運営日：(1) 月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く (2) 前号に関わらず12/31は営業日とする。 サービス提供時間：午前9時15分から午後4時20分 |
| 職 員 体 制 | 管理者1人 相談員1人（管理者兼務） 看護師2人 介護職員4人（兼務） 調理員2人 |
| 基 本 的 な 処 遇 方 針 | <ul style="list-style-type: none"> ●地域福祉の拠点として見島地区の福祉向上に努めます。 ●地域と密接し、開放された施設を目指します。 ●サービスの質の向上に努めます。 |
| 事 業 目 標 | <ul style="list-style-type: none"> ●利用者のニーズに合わせた介護サービスを提供し、安心・満足に繋がるサービスに努め、質の向上を目指します。 ●職員の資質向上と専門性の確立に努めます。 |

●萩市高齢者生活支援ハウスみしま

| | |
|--------------|---|
| 提 供 サ 一 ビ ス | 高齢者生活支援事業・ショートステイ(要介護者)・生活支援ショート(自立・要支援者)事業 |
| 入 所 定 員 | 10人 |
| 職 員 体 制 | 生活支援員4人(兼務) |
| 基本的な処遇方針・目標等 | <ul style="list-style-type: none"> ●お互いに気を付け合い、励まし合い、助け合う生活の場を提供します。 ●地域と密着した生活の場の提供し、孤立感の解消に努めます。 ●緊急時の円滑な対応から安心して生活が送れるように支援します。 |

●萩市在宅介護支援センターみしま

| | |
|-----------------|---|
| 提 供 サ 一 ビ ス | 高齢者やその家族からの総合相談・高齢者の実態把握 |
| 担 当 地 区 | 見島 |
| 運 営 日 ・ 勤 務 時 間 | 運営日：月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く 勤務時間：午前8時30分から午後5時30分 但し、緊急の相談に対して対応できるよう併設施設等の連携により24時間の対応を行います。 |
| 職 員 体 制 | 相談員1人 |
| 事 業 目 標 | <ul style="list-style-type: none"> ●地域高齢者やその家族等の相談窓口として適切な対応・支援に努めます。 ●地域高齢者の実態把握に努めます。 ●職員の資質の向上と専門性の確立に努めます。 |

7. 評議員会・理事会・評議員選任解任委員会の開催

① 評議員会の開催

- ・定時評議員会（決算・事業報告）・・・・平成30年6月開催（その他必要に応じて、臨時評議員会を開催）

② 理事会等の開催

- ・第1回理事会（決算・事業報告）・・・・平成30年6月開催
- ・第2回理事会（予算・事業計画）・・・・平成31年3月開催（その他必要に応じて、臨時理事会を開催）

③ 評議員選任・解任委員会等の開催・・・・必要に応じて開催する

8. 監査

- ① 書面監査・・・年2回（12月下旬・5月中旬開催）
全施設及び法人本部を対象に会計諸帳簿、契約書その他の書類について実施
- ② 決算監査・・・年1回（5月中旬開催）
決算報告に関する事項について実施
- ③ 外部監査・・・年6回（2ヶ月ごと） 会計事務所に委託

9. 会議等の開催

- ① 管理者会議・・・随时
- ② 事業所別職員会議・・・年12回予定
- ③ その他会議・各専門部会・・・随时

10. 情報の提供

財務状況、各事業所の紹介、催物、職員採用情報、研修情報等、ホームページからいろんな情報を発信していきます。

11. 地域における公益的な取組（社会福祉法第24条第2項 定款第3条第2項関係）

- ① 介護タクシー事業の実施
高齢者や障害者などの移動制約者の通院等の移動支援のため安価な利用料金で介護タクシー事業を実施します。（※通院、入退院、施設への入退所等の医療・介護・福祉サービスを受ける目的での利用を優先しています。）
- ② 萩市須佐福祉複合施設やまびこの生活支援ハウスを活用した宿泊サービス事業の実施
ショートステイ施設が不足している須佐・田万川地域において、生活支援ハウス運営事業や高齢者元気回復短期入所事業に支障のない範囲において地域の要介護者に対し実費相当の負担での宿泊サービス事業を実施します。
- ③ 養護老人ホームつばきでの短期入所事業（自主事業）の実施
養護老人ホームつばきのショートステイ居室（4床）を活用し、萩市生活支援ショートステイ事業の運営に支障のない範囲で、私的利用等による短期入所事業を実施します。
- ④ 介護福祉士実務者研修の開催
介護福祉士国家資格を働きながら取得するためには、実務経験3年に加え本研修の受講が義務付けられました。萩・長門圏域にはこの研

修機関が無いことから国（県）の認可を受け開講します。受講対象者は、当法人の職員はもとより、萩圏域他法人・他施設の職員、一般市民も受講できるものとし、圏域全体の介護人材確保に寄与します。また受講料金についても、民間の研修機関より極力安価に設定します。

⑤ 介護職員初任者研修（旧ヘルパー2級）の開催

無資格・未経験の方などが、介護職員として実際に働くために必要な基礎的な技術と知識を身に付けることを目的とするほか、家庭での介護等に役立てたいという市民ニーズにも対応し、圏域の介護サービス従事者だけではなく、一般市民も含めた、萩市全体の介護力の向上に寄与します。また受講料金についても、民間の研修機関より極力安価に設定します。

12. 地域貢献活動等（社会福祉法第24条第2項に該当しないもの）※一部再掲

（1）事業団の持つ機能を地域に提供

- ① かがやき・楽々園等のパワーリハビリテーションマシンの夜間の地域開放を行います。
- ② 施設の会議室等を福祉、ボランティア団体等に無償で貸し出します。
- ③ 入院患者の転院等に際し必要に応じて萩市民病院に福祉車両を無償で貸し出します。
- ④ 高齢者等の生きがい活動支援として趣味グループ等の作品を展示できるスペースを施設内に設けます。（かがやき）
- ⑤ 施設で保有する認知症高齢者の位置検索システム端末（G P S）を無償で貸し出します。
(ただし、システム利用に関する通信事業者への利用料は実費相当を負担。※施設で使用しない期間に限り貸出可)
- ⑥ 各施設の運営に協力いただいているボランティアの方々を対象に、年に1回ボランティア研修を開催します。
- ⑦ 見島において、施設の送迎車両を活用した住民主体による高齢者移送サービスの構築に協力します。

（2）障がい者の就労支援・障がい者福祉施設への支援等

- ① 法定雇用率の達成はもとより、障がい者職員が働きやすい環境整備に努めます。（やまぐち障がい者雇用推進企業認定）
- ② 外部委託業務において、障がい者施設への発注を優先的に検討します。
- ③ 障がい者職員を支援するため、法人内に障害者職業生活相談員を配置します。
- ④ 職員の手話学習を実施します。（萩市手話言語条例第5条における取り組み）

（3）小中高校等の教育機関と連携による児童・生徒の健全育成支援

- ① 椿西小学校学校運営委員を選出し学校運営に協力します。

- ② 椿西小学校児童による作品の展示コーナーを設置します。(かがやき)
- ③ 「つばきふくし祭り」等で椿西小学校と連携します。
- ④ 管内中高生の体験学習・職場体験等を積極的に受入れます。
- ⑤ 山口県教育応援団に登録します。(継続)

(4) 大学・専門学校・高校等との連携による社会福祉、介護・看護人材の育成

- ① 社会福祉士実習・介護福祉士実習・看護実習等を積極的に受け入れます。
- ② 社会福祉系大学と連携します。(山口県立大学・至誠館大学との包括連携協定の締結)
- ③ 高校生等に介護の仕事についての理解を深めてもらうため、職員を母校に派遣します。
- ④ 大学等からの要請に基づき、職員を非常勤講師として派遣します。

(5) 災害対応

- ① 災害時に福祉避難所として施設を提供します。(つばき)
- ② 災害時に緊急ショートの受入を行います。(かがやき・つばき)
- ③ 萩市との協定に基づき、萩市の災害対応に協力します。

(6) 保護観察中の社会貢献活動の受入及び累犯障がい者への理解の促進

- ① 法務局・保護司会・社会福祉協議会と連携し、保護観察中の人たちが地域社会に貢献する活動を行うことを通じて立ち直ることを目的とした社会貢献活動の場を提供します。
- ② 必要とする福祉の支援を受けてこなかった(受けられなかった)高齢者、障がい者が、帰る先を確保できないまま矯正施設を退所し、万引きや無銭飲食などの犯罪を繰り返してしまう「累犯障がい者」を司法と福祉が連携して支援するため、山口県地域生活定着支援センター等の研修会へ積極的に参加するなど、「累犯障がい者」への理解を深めます。

(7) 行政等関係機関への各種委員(専門職)の派遣(※要請があった場合)

- ① 萩市介護認定審査会委員
- ② 萩市障害者支援区分判定審査会委員
- ③ 萩市健康福祉推進協議会委員
- ④ 萩市民病院治験・臨床研究審査委員会委員
- ⑤ 萩市立椿西小学校学校運営委員

(8) 地域行事への積極的な参加・協力支援

- ① ヨイショコショ、萩七夕まつりへの参加
- ② 河川一斎清掃への参加（かがやき）
- ③ 地域行事・お祭りへの参加・協賛

13. 中・長期計画(平成30年度～平成34年度)

(1) 平成31年度（次年度）事業関係

- ① 萩市デイサービスセンター楽々園のおとずれへの統合

平成28年度事業計画以降、長期計画として施設の老朽化・介護人材の確保・重度要介護者への対応が困難な設備・構造的な問題から、無田ヶ原口の「おとずれ」への統合を検討していましたが、萩市の「こどもデイサービス事業」の民間移管計画にあわせ、平成31年度4月を目途に萩市楽々園通所介護事業を廃止し、無田ヶ原口福祉複合施設おとずれに統合します。

- ② 在宅介護支援センターの新萩市総合福祉センターへの統合

平成31年度供用開始予定の新萩市総合福祉センターへ在宅介護支援センター機能を集約統合します。（かがやき・おとずれ・なごみ・楽々園）

- ③ シルバーハウジング生活援助員派遣事業について

萩市楽々園のおとずれへの統合、在宅介護支援センターの新萩市総合福祉センターへの集約に伴い、3箇所のシルバーハウジング（玉江・中津江・無田ヶ原口団地）の入居者の安否確認について、おとずれを拠点とする巡回訪問方式の導入を検討します。

- ④ かがやき厨房の大型調理設備・機器の更新

老朽化に伴いスチームコンベクションオーブン、ブラストチラー、電動温冷配膳車等の大型厨房設備・機器の更新を行います。また、これにあわせ、厨房施設本体の床面の改修工事が必要となります。

(2) (平成30年度～平成34年度継続)

- ① 重度要介護者・認知症対策

萩市では、まもなく高齢者人口が最大期を迎えると試算されており、高齢化率の上昇に伴い、市内の要介護者・認知症高齢者も増え続けると予想されます。地域密着型特別養護老人ホーム、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）の整備について検討し、誰もが安全・安心に暮らせる場所を確保しなければならないと考えています。

- ② 省エネ・エコ対策

地球温暖化をはじめ、環境破壊や環境汚染が進行しています。当法人としても、省エネ・温暖化対策として、高効率給湯設備（エコキ

ュート)、太陽光エネルギーの活用、電気自動車及びLED照明の導入により省エネに取り組むこととします。

③ 大規模修繕等

萩・福祉複合施設かがやきは開設から17年が経過し、屋上の瓦や壁等の塗装に傷みが生じています。また、機械設備も経年劣化により補修を余儀なくされています。補助制度の活用を含め、優先順位により適切な時期に補修、更新を行いたいと考えています。

④ 内部監査機能の充実

平成24年度において介護報酬の解釈の間違いで多額の返戻を生じてしまいました。介護報酬の解釈をより深く読み解き、改正された法令に基づいて事業が遂行できているかチェックしなければなりません。事務局の強化を図り、内部監査機能を高めていきたいと考えています。

⑤ 人事管理、研修制度の充実

職員の専門性などキャリアアップを図るため、職員の研修体系の確立が必要とされています。人事管理システムの構築を図り、職員一人ひとりの研修履歴、資格等を把握し、職員の適正な評価が行われるよう、システムの構築を目指します。

⑥ 人材確保のための定年延長の検討

近年、定年延長により、60歳定年後の他法人への人材流出防止に取り組む社会福祉法人も出てきました。また介護職場では、有資格者で経験のある中途採用職員は即戦力となる貴重な人材であり、再就職後、定年までより長く正規職員として働くことを求人時にアピールできます。当法人としても、年金支給年齢引き上げの問題と併せ、定年延長についての検討を行います。

⑦ 見島生活支援ハウスの機能の検討

職員3名を増員（本土からの派遣職員2名含む）し、平成28年度8月から開始したショートステイ事業は、予想を大きく上回る利用となる一方、生活支援ハウスの入所者は減少し平成30年3月1日現在入居者0の状況となっています。島民ニーズに対応したサービスの再構築が必要となってきており、今後の見島の介護・福祉サービスのあり方について萩市と協議・検討を行います。